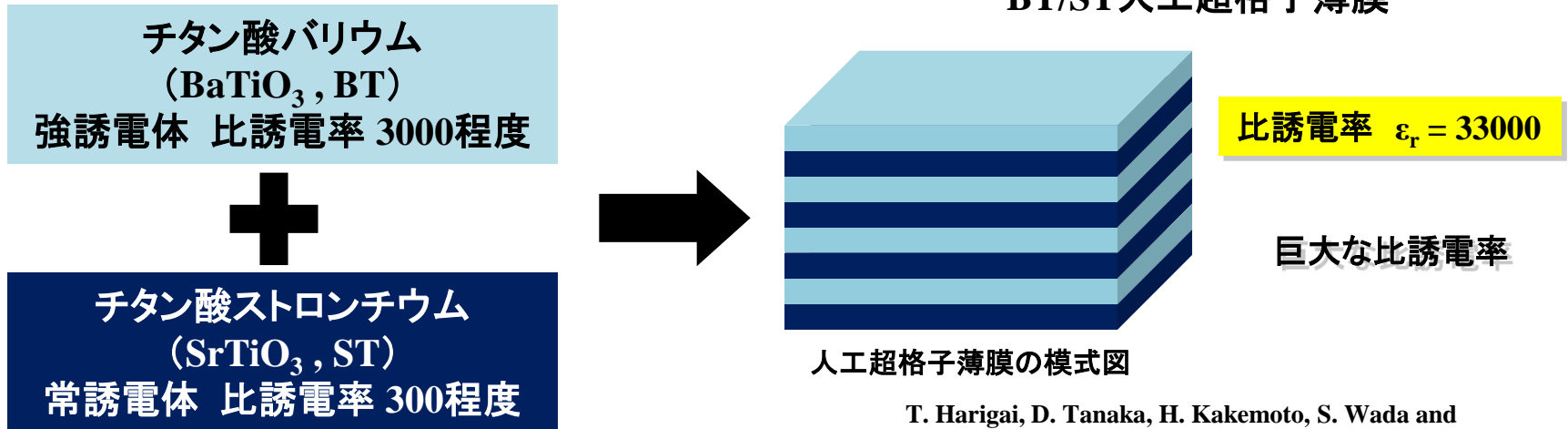


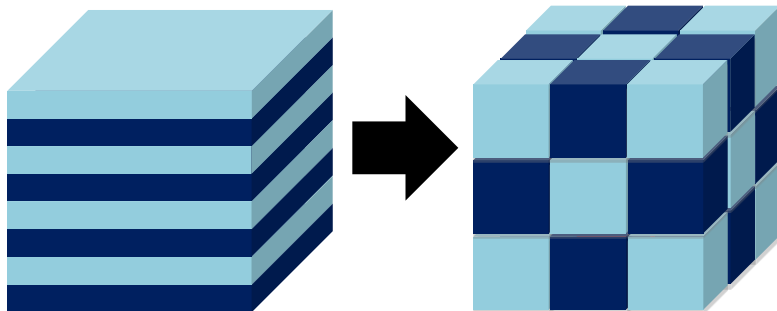
背景

異なる2種類の材料を組み合わせた際、特にその界面において、それぞれの材料を単独で用いた場合よりも特性が向上する、或いは新しい機能が発現する

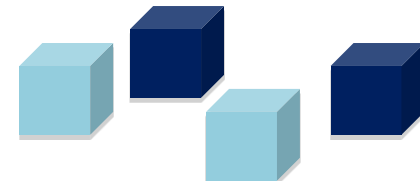


T. Harigai, D. Tanaka, H. Kakemoto, S. Wada and
T. Turumi, *J. Appl. Phys.* 94, 7923-7925 (2003)

界面の繰り返し構造をチェッカーボード状にすることで
界面積が増加し、更なる物性の向上が期待できる

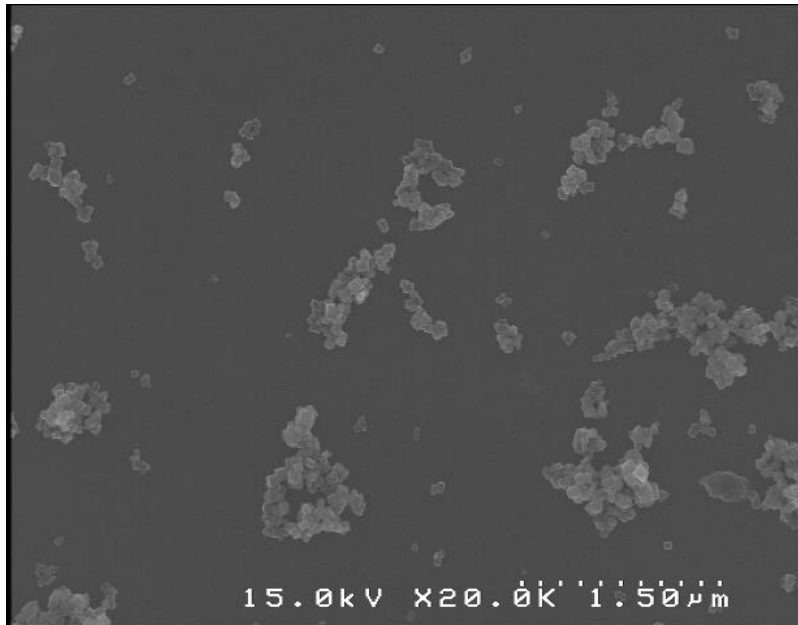
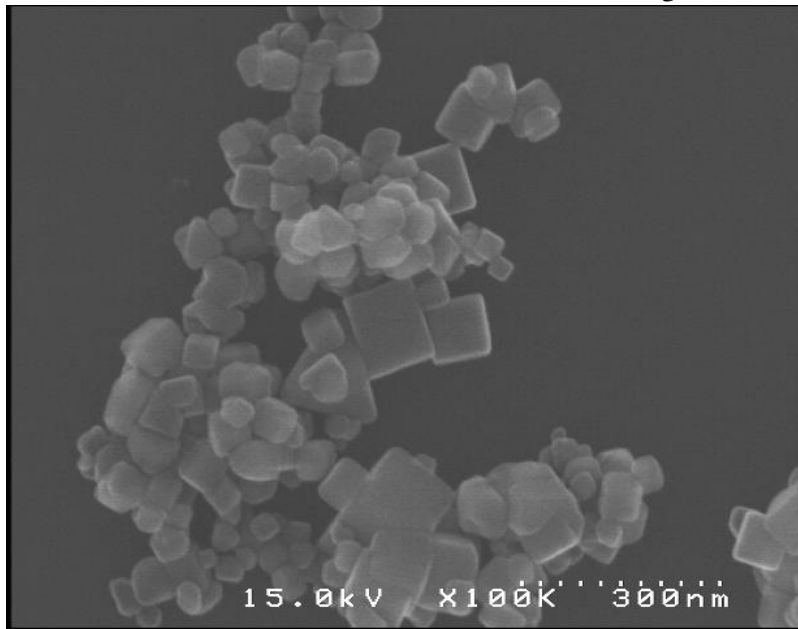


粒度分布が狭く、比表面積の大きな
立方体形状ナノ粒子(ナノキューブ)が必要



構造体作製のためのナノキューブを合成する

SEM觀察結果 (BaTiO₃)



TEM觀察結果 (BaTiO₃)

